

平安時代

001 班田収授法が崩壊とともに増加した、寺院や貴族の私有地を何というか

荘園

002 阿豆流為を討伐した坂上田村麻呂が、その功により任ぜられた役職は何か

征夷大將軍

003 桓武天皇が設置した、役人の不正を監査する役職は何か

勘解由使 (かげゆし)

004 桓武天皇が整備した兵士制度は何か

健児 (こんてい)

005 平安時代初期に成立した、都の治安維持・警察に関する組織は何か

検非違使

006 887年に藤原基経が就任した、成人した天皇に意見し補佐する役職は何か

関白

007 894年に菅原道真の進言により停止 (廃止) されたものは何か

遣唐使

008 唐で仏教を学んだ空海 (弘法大師) によって開かれた宗派は何か

真言宗

009 唐で仏教を学んだ最澄 (伝教大師) によって開かれた宗派は何か

天台宗

010 漢字の一部を省略して表すことで生まれた文字は何か

片仮名 (カタカナ)

011 障子や屏風に、あるいは絵巻物として描かれた、日本風の絵画は何か

大和絵

012 武装した僧侶が要求を掲げ、貴族の屋敷を襲うことを何というか

強訴

013 平安時代末期に流行した、極楽へ往生し成仏することを願う思想は何か

浄土信仰 (浄土思想)

014 藤原頼通が宇治に建てた阿弥陀堂は何か

平等院鳳凰堂

015 桓武天皇の子孫を棟梁とする武士団は何か

桓武平氏

016 清和天皇の子孫を棟梁とする武士団は何か

清和源氏

017 1086年に白河天皇が譲位したように、天皇を退いた者に与えられた呼称は何か

上皇

018 奥州藤原氏が平泉に建てた阿弥陀堂は何か

中尊寺金色堂

019 1167年、平清盛が武士としてはじめて就任した役職は何か

太政大臣

020 平清盛が中国から輸入し、大きな利益を上げたものは何か

宋銭

021 784年に桓武天皇により遷都された都はどこか

長岡京

022 794年に桓武天皇により遷都された都はどこか

平安京

023 坂上田村麻呂による蝦夷討伐の結果、802年に陸奥鎮守府が移設されたのはどこか

胆沢城

024 菅原道真が、藤原時平により追放された行き先はどこか

大宰府

025 藤原氏の氏寺として、多くの僧兵を抱え強大な権力をもった寺はどこか

興福寺

026 空海によって創建された真言宗の総本山となる寺はどこか

金剛峯寺

027 最澄によって創建された天台宗の総本山となる寺はどこか

延暦寺

028 935年に平将門が反乱を起こしたのはどこか

関東地方（下総国）

029 939年に藤原純友が反乱を起こしたのはどこか

瀬戸内海（伊予国）

030 藤原頼通が阿弥陀堂を建てたのはどこか

宇治

031 平清盛が整備した港はどこか

大輪田泊

平安時代

032 平清盛が築いた都はどこか

福原

033 平清盛が瀬戸内海航路の安全を祈願し、整備した寺社はどこか

厳島神社

034 奥州藤原氏の拠点であり、中尊寺が築かれたのはどこか

平泉

035 平城京から長岡京、平安京へ遷都した天皇は誰か

桓武天皇

036 蝦夷討伐の功績により征夷大將軍に任ぜられたのは誰か

坂上田村麻呂

037 平安初期の蝦夷の指導者として朝廷と戦い、胆沢の戦いで敗れたのは誰か

アテルイ

038 866年に皇族以外で初の摂政となったのは誰か

藤原良房

039 887年に史上初の関白に就任したのは誰か

藤原基経

040 935年、関東で反乱を起こしたのは誰か

平将門

041 939年、瀬戸内海で反乱を起こしたのは誰か

藤原純友

042 不正をはたらくとして農民や郡司に告発された尾張国国司は誰か

藤原元命

043 藤原氏の政敵だったが、藤原時平により大宰府に追放されたのは誰か

菅原道真

044 真言宗の開祖となったのは誰か

空海

045 天台宗の開祖となったのは誰か

最澄

046 平安時代、踊り念仏で民間に浄土信仰を広めたのは誰か

空也

047 土佐日記の作者は誰か

紀貫之

048 「源氏物語」の作者は誰か

紫式部

049 「枕草子」の作者は誰か

清少納言

050 4人の娘を天皇に嫁がせ、摂関政治の全盛期を迎えたのは誰か

藤原道長

051 平等院鳳凰堂を建てたのは誰か答えなさい

藤原頼通

052 後三年の役の結果、東北地方の支配権を手に入れたのは誰か

清原清衡（藤原清衡）

053 後三年の役を鎮圧し、武家の棟梁として名を挙げたのは誰か

源義家

054 母親が藤原氏の出ではない170年ぶりの天皇として摂関政治を終わらせた天皇は誰か

後三条天皇

055 1086年に譲位し、院政を開始した上皇は誰か

白河上皇

056 保元の乱の勝者となった天皇は誰か

後白河天皇

057 平治の乱で敗北した、源頼朝の父は誰か

源義朝

058 武士としてはじめて太政大臣になったのは誰か

平清盛

059 平清盛の娘が産んだ天皇は誰か

安徳天皇

060 810年、平城上皇が平城京遷都を図るも失敗した事件は何か

葉子の変（平城上皇の変）

061 866年、大納言であった伴善男が左大臣源信の失脚をはかった事件は何か

応天門の変

062 平将門と藤原純友の2つの反乱を総称して何というか

承平・天慶の乱

063 1019年、博多湾に中国北部の女真族が侵入した戦いを何というか

刀伊の入寇

平安時代

064 1053年に東北地方で起こった安倍氏の反乱を何というか

前九年の役

065 1083年に東北地方で起こった清原氏の内紛を何というか

後三年の役

066 崇徳上皇派と後白河天皇派に分かれて争った戦いは何か

保元の乱

067 後白河上皇の側近による権力争いから起こった戦いは何か

平治の乱

068 平安時代初期に書かれた、日本最古の物語とされる作品は何か

竹取物語

069 醍醐天皇の命で編纂された最初の勅撰和歌集は何か

古今和歌集

070 紀貫之によって書かれた、初のかな文字による文学作品は何か

土佐日記

071 紫式部が書いた、宮廷内の人間模様を描く長編小説は何か

源氏物語

072 清少納言が書いた、社会や自然を観察した随筆は何か

枕草子

073 律令を補足して定められた法令集を何というか

格式

074 養老律令の注釈書を何というか

令義解

075 寺社や藤原氏が多くの荘園を所有したのはなぜか

地方豪族から寄進を受けたから

076 摂関政治について説明せよ

娘を天皇の后にして、生まれた子を天皇として自らは摂政を務める

077 国風文化の成立について説明せよ

遣唐使の廃止により中国の影響を脱し日本風の文化が生まれた

078 平安時代に女流作家が活躍できたのはなぜか

天皇の后に家庭教師として仕える有能な女性が必要とされたため

079 院政について説明せよ

天皇が位を皇子に譲り、上皇となって政治を行う

平安時代

080 浄土信仰とは何か

死後に阿弥陀仏の極楽
浄土へ往生したいと願
う考え

081 桓武天皇が長岡京に遷都したのは何年か

784年

082 桓武天皇が平安京に遷都したのは何年か

794年

083 藤原良房が摂政に就任したのは何年か

866年

084 藤原基経が関白に就任したのは何年か

887年

085 菅原道真が遣唐使の廃止を提言したのは何年か

894年

086 平将門が関東で反乱を起こしたのは何年か

935年

087 藤原純友が瀬戸内海で反乱を起こしたのは何年か

939年

088 藤原道長が3人目の娘を天皇に嫁がせ、「この世をば」の
歌を詠んだのは何年か

1016年

089 前九年の役が起こったのは何年か

1053年

090 後三年の役が起こったのは何年か

1083年

091 白河天皇が譲位し、院政を開始したのは何年か

1086年

092 保元の乱が起こったのは何年か

1156年

093 平治の乱が起こったのは何年か

1159年

094 平清盛が太政大臣になったのは何年か

1167年

095 794年に、桓武天皇が遷都してからおよそ400年間を何時
代というか

平安時代

平安時代

- 096 嵯峨・清和天皇期を中心とする、9世紀前半の文化を何と
いうか
弘仁・貞観文化
- 097 10世紀前半の、醍醐天皇・村上天皇による天皇親政の時
代を何と
いうか
延喜・天曆の治
- 098 10世紀から11世紀にかけて、藤原氏が権勢を振るった時
代の政治を何と
いうか
摂関政治
- 099 上皇・法皇による政治を何と
いうか
院政
- 100 平安時代に栄えた、日本独自の特徴を持った文化は何か
国風文化
- 101 寺院や一部貴族に認められた、荘園への役人の立ち入りを
拒む権利は何か
不入の権
- 102 寺院や一部貴族に認められた、荘園からの税の支払いを拒
む権利は何か
不輸の権
- 103 坂上田村麻呂に蝦夷討伐を命じた天皇は誰か
桓武天皇
- 104 漢字を崩して書くことで生まれた文字は何か
平仮名 (ひらがな)
- 105 三筆と称された書の達人は嵯峨天皇・橘逸勢ともう1人は
だれか
空海 (弘法大師)
- 106 空海が設立した各種の学芸を教える学院は何か
綜芸種智院
- 107 遣唐使の廃止を提言した人物は誰か
菅原道真
- 108 地方に発生した武士団の指導的立場となった人物を何とい
うか
棟梁
- 109 藤原道長の子で、50年間にわたって摂関の地位を独占し
たのは誰か
藤原頼通
- 110 浄土信仰に関連して、極楽を模して建てられた建築物は何
か
阿弥陀堂
- 111 中尊寺金色堂を建てたのは誰か
藤原清衡

-
- 112 極楽浄土への成仏を願い、阿弥陀仏の名前を唱えることを何というか
-
- 念仏
-
- 113 上皇・法皇の屋敷を何というか
-
- 院
-
- 114 平治の乱で勝利し、政権を握ったのは誰か
-
- 平清盛
-
- 115 平清盛が貿易を行った中国の王朝はどこか
-
- 宋
-
- 116 平安京のある都道府県はどこか
-
- 京都府
-
- 117 胆沢城のある都道府県はどこか
-
- 岩手県
-
- 118 平等院鳳凰堂のある都道府県はどこか
-
- 京都府
-
- 119 中尊寺金色堂のある都道府県はどこか
-
- 岩手県
-
- 120 厳島神社のある都道府県はどこか
-
- 広島県
-
- 121 福原・大輪田泊のある都道府県はどこか
-
- 兵庫県
-
- 122 「東風吹かば にほひおこせよ梅の花 主なしとて春な忘れそ」の歌を詠んだのは誰か
-
- 菅原道真
-
- 123 「この世をば我が世とぞ思ふ、望月の欠けたることもなしと思へば」の歌を詠んだのは誰か
-
- 藤原道長
-
- 124 「春はあけぼの」から始まる三大随筆の1つは何か
-
- 枕草子
-
- 125 平安時代の貴族の住居の建築様式を何というか
-
- 寝殿造
-
- 126 平安時代の八坂神社の御霊会（死者の霊を鎮める祭）から始まり、現代に伝わる祭りは何か
-
- 祇園祭
-
- 127 平安時代の貴族の子女の人形遊びから始まる、伝統行事は何か
-
- ひな祭り
-

□ 128 図の作品名は何か



鳥獣戯画

□ 129 図の作品名は何か



源氏物語絵巻

□ 130 図の建物は何か



平等院鳳凰堂

次の出来事を時代が古い順に並べよ
□ 131 【ア：平将門の乱 イ：平治の乱 ウ：摂関政治の全盛期
エ：院政の開始】

ア→ウ→エ→イ

次の出来事を時代が古い順に並べよ
□ 132 【ア：前九年の役 イ：遣唐使の廃止 ウ：藤原純友の乱
エ：院政の開始】

イ→ウ→ア→エ

次の出来事を時代が古い順に並べよ
□ 133 【ア：藤原良房の摂政就任 イ：遣唐使の廃止 ウ：平清
盛の太政大臣就任 エ：院政の開始】

ア→イ→エ→ウ

次の天皇を時代が古い順に並べよ
□ 134 【ア：白河天皇 イ：聖武天皇 ウ：桓武天皇 エ：元明
天皇】

エ→イ→ウ→ア

次の天皇を時代が古い順に並べよ
□ 135 【ア：天武天皇 イ：桓武天皇 ウ：後白河天皇 エ：後
三条天皇】

ア→イ→エ→ウ

次の場所を都とされた時代が古い順に並べよ
□ 136 【ア：藤原京 イ：平城京 ウ：長岡京 エ：平安京】

ア→イ→ウ→エ

平安時代解答

001	荘園	墾田永年私財法により土地の私有が認められ、荘園が広がった
002	征夷大將軍	桓武天皇の命により蝦夷を討伐した坂上田村麻呂は征夷大將軍に任ぜられた
003	勘解由使（かげゆし）	桓武天皇は国司交代時に不正を監査する役職として、勘解由使を設置した
004	健児（こんでい）	桓武天皇は農民の兵役負担を廃止し、健児とよばれる兵士を配置した
005	検非違使	平安京の治安維持は検非違使が管轄していた
006	関白	藤原良房の子、藤原基経は887年に、天皇に意見する役職としての関白に就任した
007	遣唐使	894年、遣唐使に任命された菅原道真是唐王朝の衰退を理由に遣唐使の停止を進言した
008	真言宗	空海（弘法大師）は高野山金剛峯寺を本山に、真言宗を開いた
009	天台宗	最澄（伝教大師）は比叡山延暦寺を本山に、天台宗を開いた
010	片仮名（カタカナ）	仏典などの中国の書籍に日本語の読み方による注釈を加えるための省略した文字として片仮名が生まれた
011	大和絵	平安時代には、日本独自の技法による大和絵が流行し、多くの絵巻物が作られた
012	強訴	興福寺などの僧兵による強訴に手を焼いた貴族は、源氏や平氏の武士団を使って対抗した
013	浄土信仰（浄土思想）	極楽浄土への成仏を願う浄土信仰が平安時代後期に流行し、阿弥陀堂の建築につながった
014	平等院鳳凰堂	藤原頼通が宇治に建てた平等院鳳凰堂は阿弥陀堂の代表で、十円玉の裏に刻まれている
015	桓武平氏	桓武天皇の子孫は「平」姓を名乗り、武士団の統領として平清盛らを輩出した

016	清和源氏	清和天皇の子孫は「源」姓を名乗り、武士団の統領として源頼朝らを輩出した
017	上皇	1086年、白河天皇は子の堀河天皇に譲位し、自らは上皇となり院政を開始した
018	中尊寺金色堂	藤原清衡（奥州藤原氏初代）が平泉に建てた中尊寺金色堂は、浄土信仰による阿弥陀堂の代表
019	太政大臣	1167年、平清盛は武士として初の太政大臣に就任した
020	宋銭	日宋貿易では日本から銅や日本刀を輸出し、宋銭を輸入した
021	長岡京	784年、桓武天皇は平城京から長岡京に遷都したが、建設を放棄してさらに平安京へ遷都することになった
022	平安京	794年、桓武天皇の手により長岡京から平安京へ遷都され、以降1100年にわたって日本の都となった
023	胆沢城	坂上田村麻呂の蝦夷征伐で、陸奥国府は多賀城（宮城県）から胆沢城（岩手県）へと移された
024	大宰府	菅原道真是藤原時平により大宰府に追放され、後に天神様として北野天満宮に祀られた
025	興福寺	奈良の興福寺は藤原氏の氏寺で、たびたび僧兵による強訴を起こした
026	金剛峯寺	空海（弘法大師）は高野山金剛峯寺を本山に、真言宗を開いた
027	延暦寺	最澄（伝教大師）は比叡山延暦寺を本山に、天台宗を開いた
028	関東地方（下総国）	935年、平将門は下総国（千葉県）で挙兵し、新皇を自称したが藤原秀郷に討たれた
029	瀬戸内海（伊予国）	939年、藤原純友は伊予国（愛媛県）から瀬戸内海で海賊を率い反乱を起こしたが、小野好古に博多湾で破れその後は知れず
030	宇治	平等院鳳凰堂は宇治にある藤原道長の別荘（宇治殿）を藤原頼道が改修して造られた
031	大輪田泊	平清盛は大輪田泊（神戸）を整備し、日宋貿易を独占し利益を上げた

032	福原	平清盛は大輪田泊に隣接する福原（神戸）を都としてを整備した
033	厳島神社	平清盛は瀬戸内海航路の安全を祈願して、厳島神社を整備した
034	平泉	藤原清衡・基衡・秀衡の3代にわたる奥州藤原氏は、平泉（岩手県）を中心に独自の文化で栄えた
035	桓武天皇	桓武天皇は寺社の勢力が大きい奈良を離れ、新たな都として平安京を築いた
036	坂上田村麻呂	坂上田村麻呂は桓武天皇の命で征夷大將軍として蝦夷を討伐し、東北地方を平定した
037	アテルイ	蝦夷のリーダーである阿弖流為（アテルイ）は坂上田村麻呂に敗れ捕らえられた
038	藤原良房	藤原良房は866年の応天門の変を機に、皇族以外で初の摂政に就任した
039	藤原基経	藤原良房の子である藤原基経は887年に、天皇に意見する役職としての関白に就任した
040	平将門	935年、平将門は下総国（千葉県）で挙兵し、新皇を自称したが藤原秀郷に討たれた
041	藤原純友	939年、藤原純友は伊予国（愛媛県）から瀬戸内海で海賊を率い反乱を起こしたが、小野好古に博多湾で破れその後は知れず
042	藤原元命	税の徴収・納入を担う国司の中には藤原元命のように不正をはたらく者も見られた
043	菅原道真	菅原道真は藤原時平により大宰府に追放され、後に天神様として北野天満宮に祀られた
044	空海	空海（弘法大師）は高野山金剛峯寺を本山に、真言宗を開いた
045	最澄	最澄（伝教大師）は比叡山延暦寺を本山に、天台宗を開いた
046	空也	空也は踊り念仏により、民間に浄土信仰を広めた
047	紀貫之	紀貫之の「土佐日記」はかな文字によって書かれた初の文学作品

048	紫式部	紫式部の「源氏物語」は天皇の子である光源氏を主人公に、宮廷内の生活と人間模様を描いた長編小説
049	清少納言	清少納言の「枕草子」は、当時の生活をつぶさに伝える随筆で、三大随筆の1つに数えられる
050	藤原道長	藤原道長は4人の娘を天皇に嫁がせ、摂関政治の全盛期を迎えた
051	藤原頼通	藤原道長の子、藤原頼通は50年間にわたって摂関の任につき、平等院鳳凰堂を建てた
052	清原清衡（藤原清衡）	後三年の役に勝利した藤原清衡は、奥州藤原氏として東北地方を支配した
053	源義家	源義家は前九年・後三年の役の鎮圧に活躍し、武士としてはじめて院昇殿を許された
054	後三条天皇	藤原頼通の娘を妃にした後冷泉天皇に皇子が生まれず、母親が藤原氏でない後三条天皇が即位し摂関政治は終わる
055	白河上皇	1086年に白河天皇は子の堀河天皇に譲位し、自らは上皇となり院政を開始した
056	後白河天皇	1156年に崇徳上皇と後白河天皇の権力争いから保元の乱が起き、天皇方について平清盛が出世した
057	源義朝	1159年に後白河上皇側近の権力争いから平治の乱が起こり、源義朝は平清盛に敗れ、息子の頼朝は伊豆へ流された
058	平清盛	1159年、後白河上皇側近の権力争いから平治の乱が起こり、平清盛が源義朝を破り政治の実権を握った
059	安徳天皇	安徳天皇は祖父である平清盛に擁立されたが、平家の敗北とともに壇ノ浦で入水自殺した
060	薬子の変（平城上皇の変）	嵯峨天皇と平城上皇の間での権力争いから薬子の変が発生した
061	応天門の変	応天門の変により大伴氏や紀氏の権勢は落ち、藤原氏の勢力拡大が進んだ
062	承平・天慶の乱	935年の平将門の乱、939年の藤原純友の乱を合わせて承平天慶の乱という
063	刀伊の入寇	中国北部に居住する女真族（刀伊）が壱岐・対馬・博多湾に侵入した事件を刀伊の入寇という

064	前九年の役	東北地方では1053年の前九年の役、1083年の後三年の役がおこり、源義家が活躍した
065	後三年の役	東北地方では1053年の前九年の役、1083年の後三年の役がおこり、源義家が活躍した
066	保元の乱	1156年、崇徳上皇と後白河天皇の権力争いから保元の乱が起き、天皇方について平清盛が出世した
067	平治の乱	1159年、後白河上皇側近の権力争いから平治の乱が起こり、平清盛が源義朝を破り政治の実権を握った
068	竹取物語	かぐや姫伝説を描いた「竹取物語」は、日本最古の物語とされている
069	古今和歌集	天皇の命令で編纂される歌集を勅撰和歌集といい、古今和歌集をはじめ二十一集が編まれた
070	土佐日記	紀貫之の「土佐日記」はかな文字によって書かれた初の文学作品
071	源氏物語	紫式部の「源氏物語」は天皇の子である光源氏を主人公に、宮廷内の生活と人間模様を描いた長編小説
072	枕草子	清少納言の「枕草子」は、当時の生活をつぶさに伝える随筆で、三大随筆の1つに数えられる
073	格式	律令の補足として格式が編纂され、弘仁・貞観・延喜の格式を三代格式という
074	令義解	現存しない大宝律令の内容は令義解から知ることができる
075	地方豪族から寄進を受けたから	寺社や藤原氏は不輸不入権を得て、地方豪族からの寄進により荘園を拡大した
076	娘を天皇の后にして、生まれた子を天皇として自らは摂政を務める	藤原氏による摂関政治は200年近く続いた
077	遣唐使の廃止により中国の影響を脱し日本風の文化が生まれた	摂関政治期に栄えた日本の風土に合った文化を国風文化という
078	天皇の后に家庭教師として仕える有能な女性が必要とされたため	清少納言や紫式部は天皇の后（中宮）に仕える女房であった
079	天皇が位を皇子に譲り、上皇となって政治を行う	院は天皇家と異なり荘園を所有できたため経済力があつた

080	死後に阿弥陀仏の極楽浄土へ往生したいと願う考え	極楽浄土への成仏を願う浄土信仰が平安時代後期に流行し、阿弥陀堂の建築につながった
081	784年	784年に桓武天皇は長岡京へ遷都するが、造営責任者である藤原種継が暗殺され計画は中止された
082	794年	794年、桓武天皇の手により平安京に遷都されてから、鎌倉幕府の成立までの期間を平安時代という
083	866年	藤原良房は866年の応天門の変を機に、皇族以外で初の摂政に就任した
084	887年	藤原良房の子である藤原基経は887年に、天皇に意見する役職としての関白に就任した
085	894年	894年、遣唐使に任命された菅原道真是唐王朝の衰退を理由に遣唐使の停止を進言した
086	935年	935年、平将門は下総国（千葉県）で反乱を起こし、新皇を自称した
087	939年	939年、藤原純友は伊予国（愛媛県）から瀬戸内海で海賊を率い反乱を起こす
088	1016年	1016年、藤原道長は3人目の娘を天皇に嫁がせ、摂関政治の全盛期を迎える
089	1053年	東北地方では1053年の前九年の役、1083年の後三年の役がおこり、源義家が活躍した
090	1083年	東北地方では1053年の前九年の役、1083年の後三年の役がおこり、源義家が活躍した
091	1086年	1086年、白河天皇は子の堀河天皇に譲位し、自らは上皇となり院政を開始した
092	1156年	1156年、崇徳上皇と後白河天皇の権力争いから保元の乱が起き、天皇方について平清盛が出世した
093	1159年	1159年、後白河上皇側近の権力争いから平治の乱が起こり、平清盛が源義朝を破り政治の実権を握った
094	1167年	1167年、平清盛は武士として初の太政大臣に就任した
095	平安時代	794年、桓武天皇の手により平安京に遷都されてから、鎌倉幕府の成立までの期間を平安時代という

096	弘仁・貞観文化	平安時代前期の、仏教の影響を強く受けた貴族文化を弘仁・貞観文化という
097	延喜・天曆の治	10世紀前半に嵯峨天皇・村上天皇が直接政治を行った時代は延喜・天曆の治として後世の理想とされた
098	摂関政治	10世紀から11世紀にかけて、天皇の外戚として摂政・関白を独占した藤原氏の政治を摂関政治という
099	院政	上皇・法皇の屋敷は院と呼ばれたため、上皇・法皇による政治を院政という
100	国風文化	平安時代に、特に摂関政治期に日本独自の特徴を持つ国風文化が栄えた
101	不入の権	寺院や有力貴族の荘園には、不輸不入権が認められ、荘園の拡大を招いた
102	不輸の権	寺院や有力貴族の荘園には、不輸不入権が認められ、荘園の拡大を招いた
103	桓武天皇	桓武天皇の命により坂上田村麻呂が蝦夷討伐を行い、阿弭流為を討ち征夷大將軍となった
104	平仮名（ひらがな）	漢字を崩し、日本語の意味に合わせて続け字にして表すことで平仮名が生まれた
105	空海（弘法大師）	空海は書の達人として「弘法も筆の誤り」のことわざを残す
106	綜芸種智院	空海の設立した綜芸種智院は庶民に儒教・仏教などを教育する目的があった
107	菅原道真	894年、遣唐使に任命された菅原道真は唐王朝の衰退を理由に遣唐使の停止を進言した
108	棟梁	地方に発生した武士団は、天皇の子孫である平氏や源氏を棟梁に、勢力を伸ばしていく
109	藤原頼通	藤原道長の子、藤原頼通は50年間にわたって摂関の任につき、平等院鳳凰堂を建てた
110	阿弥陀堂	平安時代中期以降、死後に極楽浄土に生まれかわる浄土信仰が流行し、極楽を現世に模した阿弥陀堂が多く建てられた
111	藤原清衡	藤原清衡（奥州藤原氏初代）が平泉に建てた中尊寺金色堂は、浄土信仰による阿弥陀堂の代表

112	念仏	浄土信仰では、ひたすらに念仏することにより極楽へ導かれるとされた
113	院	上皇・法皇の屋敷は院と呼ばれたため、上皇・法皇による政治を院政という
114	平清盛	1159年、後白河上皇側近の権力争いから平治の乱が起こり、平清盛が源義朝を破り政治の実権を握った
115	宋	平清盛は大輪田泊（神戸）を整備し、日宋貿易を独占し利益を上げた
116	京都府	平安京はそのまま現在の京都市街に形を残す
117	岩手県	坂上田村麻呂の蝦夷征伐で、陸奥国府は多賀城（宮城県）から胆沢城（岩手県）へと移された
118	京都府	平等院鳳凰堂は京都市の南隣、京都府宇治市にある
119	岩手県	藤原清衡・基衡・秀衡の3代にわたる奥州藤原氏は、平泉（岩手県）を中心に独自の文化で栄えた
120	広島県	広島県の厳島神社は、平清盛が社殿を造営し、平家の氏神となった
121	兵庫県	平清盛が整備した福原京・大輪田泊は現在の兵庫県神戸市にあたる
122	菅原道真	菅原道真は大宰府に左遷されるときに、庭の梅の木を見てこの歌を詠んだ
123	藤原道長	1016年、藤原道長は3人目の娘を天皇に嫁がせ、摂関政治の全盛期を迎えたときにこの歌を詠んだ
124	枕草子	清少納言の「枕草子」は、当時の生活をつぶさに伝える随筆で、三大随筆の1つに数えられる
125	寝殿造	平安時代の貴族の住居は壁がなく屏風やついたてでしきりを造る寝殿造で建てられた
126	祇園祭	祇園祭は863年の御霊会から続く伝統となっている
127	ひな祭り	ひな人形を飾る風習は平安時代に始まった

128	鳥獣戯画	「鳥獣戯画」は鳥や兔を人間のように描き世相を風刺した絵巻物
129	源氏物語絵巻	「源氏物語絵巻」は源氏物語を題材に、情景を絵巻物にした作品
130	平等院鳳凰堂	藤原頼通が宇治に建てた平等院鳳凰堂は阿弥陀堂の代表で、十円玉の裏に刻まれている
131	ア→ウ→エ→イ	ア（935年）→ウ（1016年）→エ（1086年）→イ（1159年）
132	イ→ウ→ア→エ	イ（894年）→ウ（939年）→ア（1053年）→エ（1086年）
133	ア→イ→エ→ウ	ア（866年）→イ（894年）→エ（1086年）→ウ（1167年）
134	エ→イ→ウ→ア	エ（奈良時代初期）→イ（奈良時代中期）→ウ（平安時代初期）→ア（平安時代後期）
135	ア→イ→エ→ウ	ア（飛鳥時代後期）→イ（平安時代初期）→エ（平安時代中期）→ウ（平安時代末期）
136	ア→イ→ウ→エ	ア（694年）→イ（710年）→ウ（784年）→エ（794年）